

平成23年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 新東株式会社
 コード番号 5380 URL <http://www.shintokawara.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 渡邊 和夫

TEL 0566-53-2631

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年6月期第2四半期の連結業績(平成22年7月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第2四半期	4,504	10.1	216	31.8	231	44.4	130	41.5
22年6月期第2四半期	4,091	△13.3	164	128.9	160	158.2	92	179.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年6月期第2四半期	32.72	—
22年6月期第2四半期	23.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円 銭	%
23年6月期第2四半期	9,644		3,226	33.5		810.05	
22年6月期	9,063		3,125	34.5		784.63	

(参考) 自己資本 23年6月期第2四半期 3,226百万円 22年6月期 3,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50
23年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50
23年6月期(予想)			—	7.50	7.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年6月期の連結業績予想(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,461	7.5	178	31.9	187	45.0	81	68.8	20.34

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 ー社（社名 ）、除外 ー社（社名 ）、
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年6月期2Q 4,158,417株 22年6月期 4,158,417株
② 期末自己株式数 23年6月期2Q 175,179株 22年6月期 175,179株
③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年6月期2Q 3,983,238株 22年6月期2Q 3,993,411株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧米での景気停滞懸念などもあり、不透明な景況が続きましたが、新興国の内需拡大による経済成長に牽引され、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

日本経済は、デフレが続くなか、企業の設備投資に一部持ち直しの動きが見られたものの、新設住宅着工戸数は依然として低水準で推移しており、雇用や所得環境も低迷が続き、景気は厳しい状況が続きました。

当社といたしましては、こうした厳しい経営環境に対処するため、効率生産を推進することで、製造原価の一層の削減に努めてまいりました。また、環境・エネルギー問題に対応した「次世代の屋根」の創造に積極的に取り組み、太陽光発電システム、赤外線反射率の高い「ECOブラック40」等、高付加価値、環境重視の商品販売に努めてまいりました。

営業の状況といたしましては、J形瓦・S形瓦は昨年実績を下回りましたが、太陽光発電システム関連の好調による副資材およびF形瓦の増収から、売上高は前年同期を上回りました。

利益面におきましては、燃料価格が後半上昇し、前年同期比でも高止まりの状況にあり、売上総利益率の改善には至りませんでした。しかしながら、売上高の増収、コスト削減等により、売上総利益、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも前年同期を上回りました。

以上により、売上高4,504百万円（前年同期比412百万円増加）、売上総利益755百万円（前年同期比23百万円増加）、営業利益216百万円（前年同期比52百万円増加）、経常利益231百万円（前年同期比71百万円増加）、四半期純利益130百万円（前年同期38百万円増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末の総資産額は、前連結会計年度末と比較して580百万円増加しました。これは主に現金預金332百万円増加、売上債権458百万円増加に対して、たな卸資産155百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して479百万円増加しました。これは主に仕入債務182百万円増加、借入金204百万円増加、未払法人税40百万円増加、資産除去債務33百万円を計上したこと等によるものであります。

純資産合計は、当四半期純利益により130百万円増加、配当金の支払により29百万円減少し、101百万円増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第2四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比較して、営業活動により191百万円増加し、投資活動により43百万円減少し、財務活動により174百万円増加となり、あわせて322百万円増加し、当第2四半期末には720百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金の収入は、191百万円（前年同期は208百万円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益208百万円、減価償却費124百万円、たな卸資産の減少155百万円、仕入債務の増加182百万円あったのに対し、売上債権の増加457百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金の支出は、43百万円（前年同期は49百万円の支出）となりました。

これは、主に保険満期の収入20百万円あったのに対し、有形固定資産の取得による支出53百万円、定期預金の純増10百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金の収入は、174百万円（前年同期は5百万円の収入）となりました。

これは、主に借入金の純増204百万円に対し、配当金の支払額29百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、平成22年8月18日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を本日（平成23年2月7日）別途開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正いたしております。

通期売上高につきましては、今後の景気に悪化懸念があり、下期の売上高は前回発表並みを見込んでおりますが、上期の増収により、前回予想売上高より2.9%増収の8,461百万円を見込んでおります。

利益面につきましては、下期の燃料価格の上昇が懸念されますが、上期の増益により、営業利益178百万円、経常利益187百万円、当期純利益81百万円を見込んでおります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計処理基準に関する事項の変更

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は、それぞれ722千円減少し、税金等調整前四半期純利益は23,143千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は33,028千円であります。

② 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	910,333	577,402
受取手形及び売掛金	2,434,806	1,975,974
商品及び製品	1,247,535	1,382,691
仕掛品	18,973	29,297
原材料及び貯蔵品	43,335	53,693
その他	33,148	32,607
貸倒引当金	△7,692	△5,485
流動資産合計	4,680,440	4,046,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,628,921	1,660,393
機械装置及び運搬具（純額）	382,396	422,350
土地	2,676,418	2,676,418
その他（純額）	74,318	61,305
有形固定資産合計	4,762,055	4,820,467
無形固定資産	12,781	5,044
投資その他の資産		
投資有価証券	21,457	20,175
その他	194,932	197,673
貸倒引当金	△27,395	△25,835
投資その他の資産合計	188,994	192,013
固定資産合計	4,963,830	5,017,525
資産合計	9,644,270	9,063,707

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149,785	967,422
短期借入金	4,099,020	3,847,806
未払法人税等	94,297	53,472
賞与引当金	10,979	12,439
その他	466,429	469,409
流動負債合計	5,820,511	5,350,549
固定負債		
長期借入金	343,891	390,214
退職給付引当金	102,479	97,549
役員退職慰労引当金	104,367	99,333
資産除去債務	33,391	—
その他	13,016	691
固定負債合計	597,146	587,788
負債合計	6,417,657	5,938,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,496,519	2,396,047
自己株式	△28,924	△28,924
株主資本合計	3,228,686	3,128,214
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,072	△2,845
評価・換算差額等合計	△2,072	△2,845
純資産合計	3,226,613	3,125,369
負債純資産合計	9,644,270	9,063,707

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
売上高	4,091,526	4,504,199
売上原価	3,359,157	3,748,786
売上総利益	732,369	755,413
販売費及び一般管理費	568,099	538,867
営業利益	164,270	216,545
営業外収益		
受取利息	270	109
受取配当金	220	286
受取運送料	11,782	15,709
受取補償金	—	9,622
不動産賃貸料	5,620	5,400
受取保険金	—	4,127
その他	5,351	4,249
営業外収益合計	23,245	39,504
営業外費用		
支払利息	27,335	24,735
その他	—	9
営業外費用合計	27,335	24,745
経常利益	160,179	231,304
特別利益		
固定資産売却益	—	291
貸倒引当金戻入額	600	—
特別利益合計	600	291
特別損失		
固定資産除却損	77	159
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,420
ゴルフ会員権評価損	450	500
その他	18	33
特別損失合計	546	23,113
税金等調整前四半期純利益	160,234	208,483
法人税、住民税及び事業税	47,271	90,050
法人税等調整額	20,864	△11,913
法人税等合計	68,135	78,136
少数株主損益調整前四半期純利益	—	130,346
四半期純利益	92,098	130,346

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	2,206,815	2,439,075
売上原価	1,785,601	2,016,035
売上総利益	421,214	423,039
販売費及び一般管理費	293,698	280,109
営業利益	127,515	142,929
営業外収益		
受取利息	127	51
受取運送料	7,772	8,235
受取補償金	—	9,622
不動産賃貸料	2,828	2,680
その他	3,352	2,023
営業外収益合計	14,081	22,613
営業外費用		
支払利息	13,524	12,330
営業外費用合計	13,524	12,330
経常利益	128,072	153,213
特別利益		
固定資産売却益	—	291
貸倒引当金戻入額	532	—
特別利益合計	532	291
特別損失		
固定資産除却損	33	68
ゴルフ会員権評価損	50	100
その他	—	33
特別損失合計	83	201
税金等調整前四半期純利益	128,521	153,302
法人税、住民税及び事業税	43,221	46,030
法人税等調整額	11,993	8,847
法人税等合計	55,214	54,877
少数株主損益調整前四半期純利益	—	98,424
四半期純利益	73,306	98,424

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	160,234	208,483
減価償却費	137,307	124,117
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△600	3,767
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,650	4,930
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,809	5,034
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,621	△1,460
受取利息及び受取配当金	△490	△395
受取補償金	—	△9,622
受取保険金	—	△4,127
支払利息	27,335	24,735
有形固定資産除却損	77	159
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,420
売上債権の増減額 (△は増加)	△283,534	△457,600
たな卸資産の増減額 (△は増加)	68,863	155,837
仕入債務の増減額 (△は減少)	122,588	182,363
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,799	△4,237
その他	15,866	6,531
小計	231,387	260,935
利息及び配当金の受取額	355	345
利息の支払額	△25,213	△23,168
補助金の受取額	—	955
補償金の受取額	280	482
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	1,939	△48,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,748	191,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	40,000	40,000
有形固定資産の取得による支出	△37,221	△53,264
保険積立金の払戻による収入	—	20,175
その他	△2,282	△140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,503	△43,229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,190,000	6,300,000
短期借入金の返済による支出	△7,321,800	△6,050,200
長期借入れによる収入	300,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△125,819	△144,909
リース債務の返済による支出	—	△296
自己株式の取得による支出	△6,885	—
配当金の支払額	△30,044	△29,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,451	174,855
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	164,696	322,930
現金及び現金同等物の期首残高	302,848	397,402
現金及び現金同等物の四半期末残高	467,545	720,333

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「瓦製造販売事業」割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

なお、瓦売上に付随して発生する屋根工事の施工にかかる工事売上高については、「瓦製造販売事業」に含めております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年12月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当社グループは、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績を取扱品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

取扱品目	前年同四半期 連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当四半期 連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	前連結会計年度 (自平成21年7月1日 至平成22年6月30日)
製品瓦			
J形棧瓦	167,266	109,878	282,967
J形役瓦	25,604	24,513	46,219
S形棧瓦	—	43,905	40,714
S形役瓦	6,533	8,092	17,311
F形棧瓦	1,744,059	1,744,439	2,877,277
F形役瓦	420,446	462,622	821,056
合計	2,363,910	2,393,451	4,085,545

- (注) 1. 金額は、平均売価によっております。
 2. S形棧瓦につきましては、前第2四半期連結累計期間は生産ラインを一時休止しております。
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績を取扱品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

取扱品目	前年同四半期 連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当四半期 連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	前連結会計年度 (自平成21年7月1日 至平成22年6月30日)
商品瓦			
J形棧瓦	73,916	86,289	156,610
J形役瓦	191,200	197,763	378,270
S形棧瓦	3,141	2,909	7,994
S形役瓦	42,348	36,710	69,636
F形棧瓦	20,695	24,878	41,840
F形役瓦	254,487	331,501	522,970
その他の役瓦	6,971	4,484	13,816
計	592,762	684,538	1,191,139
その他(副資材他)	298,176	376,992	604,194
合計	890,938	1,061,531	1,795,334

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっております。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当社グループは、受注見込みによる生産方式をとっておりますので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を取扱品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

取扱品目	前年同四半期 連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当四半期 連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	前連結会計年度 (自平成21年7月1日 至平成22年6月30日)
製品瓦			
J形棧瓦	159,781	131,183	280,473
J形役瓦	22,276	18,342	42,727
S形棧瓦	111,857	110,723	205,922
S形役瓦	6,518	8,868	15,401
F形棧瓦	1,580,358	1,740,107	3,059,705
F形役瓦	520,885	561,523	986,584
計	2,401,677	2,570,747	4,590,816
商品瓦			
J形棧瓦	82,860	94,680	176,482
J形役瓦	224,553	220,320	441,512
S形棧瓦	4,325	4,150	10,568
S形役瓦	56,725	51,630	97,689
F形棧瓦	25,941	27,332	50,984
F形役瓦	373,766	435,078	731,398
その他の役瓦	8,036	5,252	16,107
計	776,209	838,446	1,524,743
その他(副資材他)	913,639	1,095,005	1,757,872
合計	4,091,526	4,504,199	7,873,432

(注) 1. 「その他(副資材他)」には、連結子会社(新東ルーフ株式会社)の工事売上高が含まれております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。